

年頭のご挨拶

沼田町長

金平 嘉則

新

年、明けましておめでとうございます。町民の皆様にとりましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃から町行政運営に対してご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、安倍内閣が自信を持って掲げたアベノミクスにより、長年苦しめられたデフレ経済からの脱却による経済成長が期待されましたが、4月からの消費税8%を実施した結果、消費需要の落ち込みが予想を上回り、GDPのマイナス成長へとつながり、平成27年10月からと

していた消費税10%への引き上げを18カ月間先延しするとともに、年末に向かつての突然の衆議院の解散総選挙など、大きな政治の流れに翻弄されました。

沼田町の基幹産業であります農業においては、3年連続の豊作基調から、品質において未熟米の発生などにより良質米の数量は平年を下回り、主食用米の在庫数量の増加による米価の下落も加わり、農業所得の減少が見込まれ厳しい1年となりました。

本町は、道内有数の大規模水田経営地帯として、

全国的に注目されておりますが、昭和45年から続いた米の生産調整の廃止や、なかなか先の見透せないTPP交渉の動きなど、農業政策が大きく転換しようとしており、農業経営も厳しい環境が予想されます。基幹産業である農業の振興発展のため農業者並びに関係機関と連携し対策に取り組んで参ります。

町内商工業におきましては、人口の減少や高齢化、購買力の流失など厳しい環境ではありますが、誘致企業においては事業の拡大や施設の増設など明るい話題も出ております。また、心配される生活必需品の購買を支える店舗の確保につきましても、関係団体が連携し取り組んで参りたいと考えております。

高齢化の進展を踏まえ、将来の医療・福祉の体制づくりを主眼とした、農村型コンパクトエコタウン構想は、町民の方々に参加していただいたワークショップでの意見交換を経て、計画が具体化して参りました。今年には、出来るだけ早く町民の皆様にご説明することが出来るよう急ピッチで素案作りに取り組んで参ります。

沼田町は開拓120年を経て、先人の築いた故郷「ぬまた」を私たち町民が一丸となって、「今住んでいる人を大切にすまちづくり」に加え「住んでみたいくなるまち」へと、沼田町の魅力を高めたいと決意を新たにいたしております。

町民皆様の一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。

結びに町民皆様にとつて、平成27年が健康で充実した実りある一年になることを心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

沼田町議会議長

杉本 邦雄



新

年明けましておめでとうございます。ご家族ご健勝で、新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、世界的な地球温暖化の影響を受けている基幹産業農業が、夏の好天気にも恵まれ水稲に於いては記録的な高収量を上げました。しかし、品質や価格が低迷し、更に所得保障半減や転作制度将来廃止等、農業経営者や地域経済に及ぼす影響は計り知れない状況にあります。自助、公助、共助を生かし地域経済に貢献されることを願うところであります。

国政は突然の衆議院解散、アベ

ノミクス是非を問う突然の選挙、経済の好循環の拡大を目指すとしているが、急激な円安が輸入物価上昇、消費税アップ等家計負担増を招き経済回復もままならず、更に地方経済は一向にアベノミクスの恩恵が無く、地方創生政策にも具体策を示して無いのは残念であります。

新たな年を迎え、安倍強権政治と言われないような、地方や国民の声が伝わる国会運営がなされるよう願っております。

地方をめぐる情勢としては、今回の地方創生は地方自治体の熱意や創意、自主性を基本とし財政支援、自治体の個性を尊重するもので、議会も住民の声を集め住民の参加を求めながら考える地域政策が求められ、農村型コンパクトエコタウン構想が認定されています。

当議会としても国政政策や町政課題を要望書や意見書にまとめ内閣や関係部局に提出し実行運動を続けてまいります。

今年も町民の付託に応えられる様、努力することを誓い挨拶いたします。

沼田町教育委員会

教育委員長

日暮 茂男



新

年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、健やかな佳き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、町では沼田町開拓120周年の記念事業が沢山企画され、当教育委員会でもその一部を担い実施させていただきました。

皆さまもその一部を担い実施させていただきました。皆様の参加を頂戴しました。皆様の参加を頂戴しました。皆様の参加を頂戴しました。皆様の参加を頂戴しました。

さて、沼田小学校では、子どもたちが待ちに待ったグラウンドが完成し、緑豊かな芝生の上で運動会が出来ました。この恵まれた環境、施設を生かし運動能力・体力を

けさせたいと思います。

また、学力テストの結果から、確かな学力を身につけさせるため、子どもの家庭学習、生活習慣の定着が父母や先生に強く求められたところです。

そのために、当教育委員会は、幼・小・中学校一貫連携教育を推進し進め、学校・家庭・地域の役割を具体的に示し、ご協力を頂いているところです。先生方は、子ども一人ひとりの10ヶ年の成長を多角的に把握するための情報交換と交流事業に取り組んでいます。その成果の一つとして、開拓120周年記念式典の小・中学生合同の合唱のすばらしい歌声は町民に感動を与え、「沼田の未来」に光を当ててくれました。これらは、沼田中学生の「15歳の春」を笑顔で迎える根幹となることと確信しています。

さらに、当教育委員会は、各年齢層のニーズに対応すべく、諸行事の工夫改善をしているところです。どうか、町民の皆様には、町の施設の有効利用と催事に身と心を運び、健やかで心豊かな年にして頂くことを願い挨拶いたします。

沼田消防団長

渡邊 健三



が発生しました。台風19号による被害、広島県においては集中豪雨による土砂災害、また、御嶽山の火山噴火による被害など様々な災害が発生し、今後においても日本各地にある火山活動が活発化の傾向を強めています。

あ けましておめでとうございます。町民の皆様には日頃から火災予防にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年沼田町では3件（12月10現在）の火災発生がありました。また、深川地区消防組合管内の火災発生件数も18件と前年（11件）の発生件数を上回りました。今後におきましては町民の防災意識の高揚、住宅用火災警報器の設置推進を実施し被害を最小限度に抑えるよう目指して参りたいと思います。

昨年の日本においては全国各地にて自然災害が多く発生し多数の死傷者

沼田警察署長

木村 茂典



交通事故の発生はともに減少しているところで、町民の皆さんの自主的活動が数字となって表れたものと心から感謝を申し上げます

あ けましておめでとうございます。明るい希望に満ちた平成27年の新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年、沼田警察署では関係機関・団体の方々と共同して、身近な不安の解消に向けて小学校などで児童に対する声かけ事業の対処訓練、金融機関窓口における特殊詐欺被害防止訓練、交通安全啓発活動などを実施した他、近隣警察署との合同調査による連続窃盗事件の検挙、災害警備訓練の実施など広域連携を視野に入れた警察活動を進めてまいりました。

町内での犯罪の発生、

沼田弾薬支処長兼
沼田分屯地司令

有澤 武浩



化が顕著になってきた1年でありました。このような国内外情勢の変化は、新年においても継続すると思われ、地域の皆様の自衛隊に対する期待は、ますます高くなるものと認識しております。

新 年明けましておめでとうございます。

昨年、沼田弾薬支処・分屯地創立記念行事等において、多くの方々のご協力を頂くとともに、分屯地勤務の隊員及び職員への温かいご支援を頂き、厚くお礼申し上げます。

昨年は、集中豪雨、火山活動等による災害派遣等、自衛隊の能力が試される活動が多々あり、日々の訓練の重要性が再認識される年でありました。また、国際情勢においては、イスラム国等のテロ組織が活発化するとともに、中国の海洋進出による周辺諸国との衝突等、アメリカの国力低下に伴う国際社会の不安定

化が顕著になってきた1年でありました。

また、このように職務に専念するためには、沼田町の皆様のご支援、ご協力が不可欠であり、より一層の連携を図れるよう、夜高あんどん祭り等の地域振興行事には積極的に参加し、融和団結に努めようと考えております。

終わりに、新年も引き続き沼田弾薬支処・分屯地に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

また、このように職務に専念するためには、沼田町の皆様のご支援、ご協力が不可欠であり、より一層の連携を図れるよう、夜高あんどん祭り等の地域振興行事には積極的に参加し、融和団結に努めようと考えております。